

〈单相 200V〉パラソル型ヒーター (テーブル無タイプ)【フェニックス】 取扱説明書



目次

- 組み立て方
- メーカー取扱説明書
- 梱包方法

ストーブヒーター暖房器具レンタル専門店

笑顔のボタンタッチ
上州物産株式会社

〒379-2166

群馬県前橋市野中町369-2

TEL：027-289-6080

FAX：027-289-6166

緊急連絡先：080-5643-7181

ストーブヒーター暖房器具レンタル専門店ホームページへアクセスする場合はこちらのQRコードを読み込んでください。



〈单相 200V〉パラソル型ヒーター (テーブル無タイプ)【フェニックス】の組立方

- ・〈单相 200V〉パラソル型ヒーター(テーブル無タイプ)はお客さまに組立をして頂きます。
- ・説明書の順番で組み立てて約10分で組み立てられます。

・組立は2人でおこなってください。

【部品名称】.....



【ヒーター部】
(パラソル部分)



【スタンドベース】

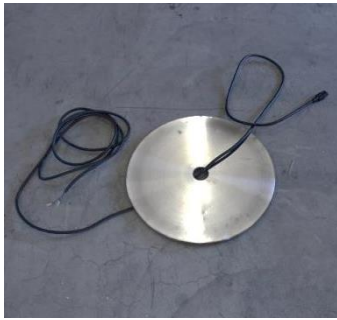


【ポール(上部)】×1本



【ポール(中・下部)】×2本

① スタンドベースを設置します。



- スタンドベースを箱から取り出し置きます。
※重さがありますので2人で箱から出してください。

ベースにコードを通してお届けいたします。
コードはベースの裏で固定してありますので、
外さないようお願いいたします。



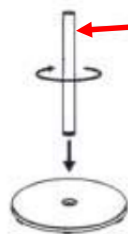
【ベース裏でコードを留めている状態】

① ポール部品(中・下部)をスタンドベースに固定します。



-用意する部品-

- ポール部品(中・下部は同じもの)
※ヒーター部取り付けカバーのないもの



- ポール部品(下部)に電源コードを通します。
- スタンドベースにポール部分を回しながら取り付けます。



- ポール部品(中部)に電源コードを通します。
- ポール部品(下部)に(中部)を回しながら取り付けます。



- スタンドベースにポール2本取り付けできました。
(下部・中部)

※電源コードは中で曲がらないように真っすぐ通してください。

② ポール部品(中部)とポール部品(上部)を固定します。



-用意する部品-

- ポール部品(上部)



- ポール部品(上部)に電源コードを通します。



- ポール部品(中部)に(上部)を回しながら取り付けます。

③ ヒーター部（パラソル部分）本体を固定します。



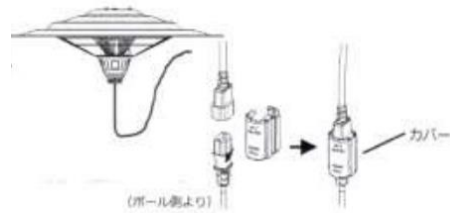
-用意する部品-

- ヒーター部（パラソル部分）本体



- ヒーター部（パラソル部分）ケーブルとポール（下・中部）を通した電源を接続します。

※ヒーター部ケーブルのカバーを1度外して接続後に再度取り付けてください。



- ポール（上部）の取り付けカバー部を回してしっかりと取り付けてください。

電源コードについて

- 200V テーブル無タイプ電気パラソルパティオヒーターの消費電力は200V となります。

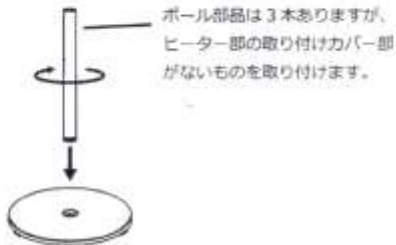


※コードの先のプラグは100Vのように企画が統一されておらず、200Vの場合は種類が多い為、弊社ではソケット部分を取り外し、右写真の様に丸い端子を付けた状態で出荷いたします。

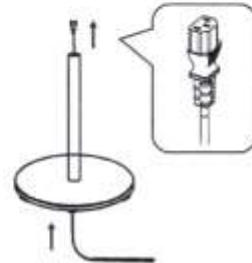
電気工事士さんに頼んでプラグを付けるか、200Vのプレーカーに直接つないでもらってください。

◆ 施工・組立手順

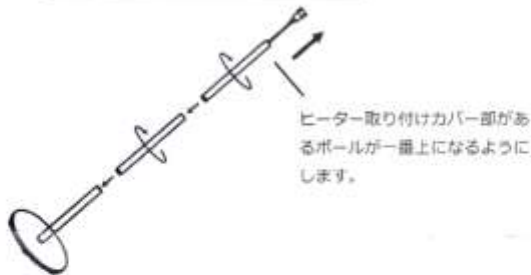
①：スタンドベースにボール部品を取り付けます



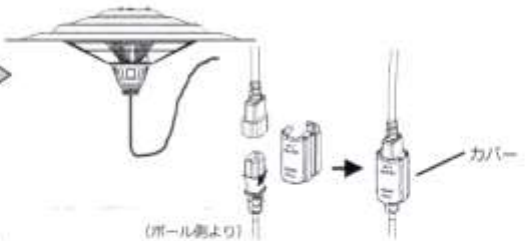
②：ボールに電源ケーブルを通します。



③：残り2本のボールを取り付けます 同時に電源ケーブルも通します



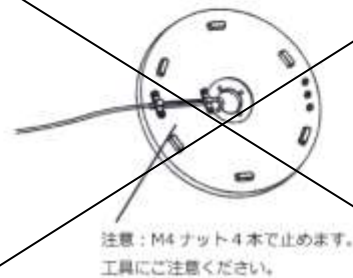
④：ヒーター部のケーブルを接続します 接続後にカバーを取り付けます



⑤：ヒーター部をボールに取り付けます



⑥：スタンドベース裏でケーブルを固定します



⑦：電源ケーブルを接続します

- ・必ず、専用の漏電ブレーカーを設置ください。
- ・本機器1台の定格は200V 15Aです。
- ・電源ケーブルにプラグ、端子などはありません。裸電線の状態となっています。
- ・特にレンタル等、シーズン終了後に撤収する場合は、適切な電源プラグなどを設け、着脱が簡易に行えるようにしてください。
- ・オプションを追加設置する場合は、オプション品の施工説明に従ってください。

⑧：試運転を行い、動作することを確認します

- ・次ページの「ご使用方法」を参照し、試運転を実施してください。

⑨：必要に応じてスタンドベースを固定します

- ・添付の「固定方法に関する補足説明書」を参照して、スタンドベースを安全に固定してください。
- ・オプション品の「固定補助プレート」を使用する場合も、「固定方法に関する補足説明書」を参照してください。

◆ ご使用方法

① 専用の電気ブレーカーが ON になっていることを確認します。

② ヒーター本体の切替ボタンを押し、暖房レベルを調節します。

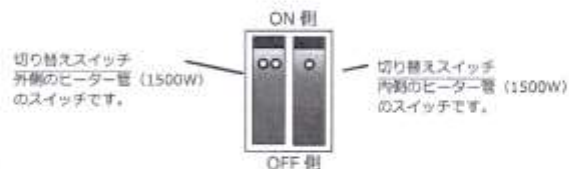
切り替えスイッチは 2 個あり、

片方のみ ON することで“弱”レベル。

両方の切り替えスイッチを ON することで“強”レベルとなります。

片方のみを入れる場合、どちらのスイッチを ON しても暖房レベルは同じ“弱”です。

ヒーターは、10 秒程度で立ち上がります。



◆ こんなときには

● ヒーターが ON にならない、放熱が弱い

・ブレーカーが OFF になっていないか確認ください。

・機器本体の切替ボタンで動作するか確認ください。

・放熱が弱い場合は、そのまましばらくお待ちになって確認ください。

・他の電源系統で動作するか確認ください。

● においが出る

・暖房器本体内部やヒーターエレメントに付着している ほこりや異物が原因です。一度電源を切り、お手入れ方法に従ってほこりや異物などの汚れをふきとってください。

● ブレーカーが落ちる

・ブレーカーの容量を超えていると考えられます。同じブレーカーに他の機器などが接続されていないか確認ください。

◆ 機器の仕様

ヒーター本体	型式	HEAT-M-302S
	本体色	シルバー
	電源	単相 200V 50/60Hz
	定格電流	15A
	消費電力	最大 3,000W、2 段階切替
	寸法	Φ740 x 2100mm
	筐体主要材質	ステンレス
	防水仕様	IPx5
	ヒーター種別	ハロゲンヒーター
	赤外線種別	☼ 近赤外線
	安全装置	転倒時自動オフ機能 搭載

(詳細な仕様は、当社ホームページを参照ください。)

Chrester

株式会社コンフォー

〒110-0005 東京都台東区上野3丁目13番1号

URL : <https://k-comfort.co.jp/>

お問い合わせ用 URL : <https://k-comfort.co.jp/inquiry>

◆ 安全上のご注意

人への危害、財産などへの損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の区分で表示しています。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡、または、重傷に結びつく可能性のあるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、軽傷または財産・家財などの損害に結びつくもの。

■ 本文中に使われている記号の意味は次のとおりです。



禁止マーク

してはならないことを示します。



注意マーク

注意することを示します。



指示マーク

必ず行うことを示します。



警告



禁止



絶対に保護はしないでください。



濡れた手で機器を操作しないでください。



機器運転中や電源「切」(OFF)後は、機器表面が高熱となりますので、絶対に触らないでください。また、子供が近くで遊ばないようにしてください。



機器の近くに、ガス機器の可燃性物質や燃焼の恐れがある物質を保管しないでください。



機器の上や、機器に直接の接触を避けて置かしないでください。



機器と壁の間や、機器の周囲の範囲内に物品を挟んだり、置いたりしないでください。また、カーテン等の可燃物を近づけないでください。



他の暖房種と併用させないでください。



注意



禁止



機器の上に座ったり、高置を掛けたり、物を乗せたりしないでください。



機器は障害には対応していません。故障周辺でのご利用は控えてください。



故障による機能性能の劣化・損失は製品保証の範囲外となります。



ヒーターエレメント部はガラス管のため、衝撃を与えないようご注意ください。



蒸気、湯気、熱気などが直接当たる場所への設置は禁止してください。



指示



機器の所有者が変わる場合には、必ず本取扱説明書を新しい所有者に引き継ぎ保管できるようにしてください。



機器の設置場所周辺には、風呂仕様のものや熱で変形や変色しやすいものを設置しないでください。

指示



機器は、離れ距離を保ってご使用ください。



乾燥シーズン中に清掃をする場合は、必ずブレーカーを「切」(OFF)にして、機器が冷却した状態で行ってください。



機器に異常が発生した場合は、機器の電源を OFF にしてご購入元にご連絡ください。



乾燥したヒーターに直接手を触らないでください。また、長時間見つめないでください。

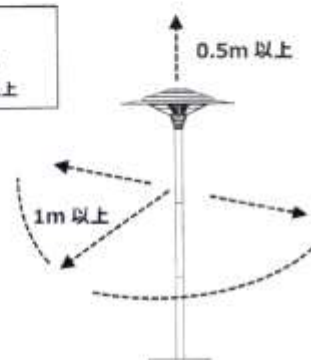


人の動線に十分配慮し、安全な場所に設置してください。

必要距離：

・周囲：1m 以上

・天面：0.5m 以上



指示

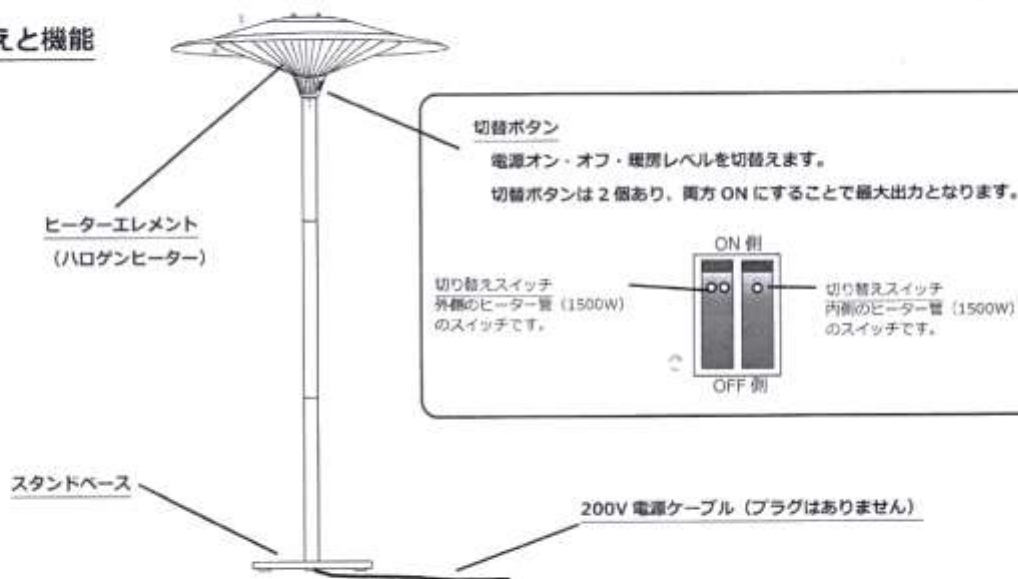


アースは異種接地工事 (Ⅱ種接地) を行ってください。



取扱は当地電圧の±0%以内であることを確認してください。

◆ 各部のなまえと機能



取扱説明書

◆ 日常のお手入れ・長期間ご使用にならない場合

- ・通常は乾いた布などでお拭きいただき、汚れがひどい場合は、適量に薄めた中性洗剤を含ませた布で拭き取ってください。
- ・内側の反射板はブラシなどを使用して定期的に掃除してください。また、水洗いはしないでください。
- ・お手入れの際は、必ず電源を切り、機器の温度が十分に下がってから行ってください。
- ・長期間使用しない場合、専用ブレーカーをオフして電源ケーブルを取り外し、室内などで保管ください。
- ・長期間未使用が続いた後で電源 ON すると、焦げたような臭いがする場合がありますが、異常ではありません。しばらくすると消えます。

◆ 修理および交換について

- (1) 修理・交換を依頼される場合： 「こんなときには」をお読みください。不具合が解消されない場合、ご購入元にご連絡いただくが、当社の修理サービス (<https://k-comfort.co.jp/repair/>) までご連絡ください。
ご連絡の際には、機器の型式・お取付の年月日(保証書)・不具合の症状などをお知らせください。
- (2) 補修用部品の保有期間について： 当社ホームページでご確認ください。補修用部品とは、機器の機能を維持するための部品です。
- (3) 保証について： お取り付け日から1年間です。「お取扱店・施工店」「お取り付け日」が記載された保証書が無く、お取り付け日の確認ができない場合は、無償保証の対象とはなりませんのでご注意ください。また、お客様が分解・改造された場合は一切保証できかねます。

【保証書】

保証の対象は、この取扱や Web ページなどに記載されている、機器の機能・性能(仕様)となります。外観、同級品等については対象外となります。

機器は取付日から1年保証です。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

この保証書をお受け取りになるときは、取付年月日、取扱店名などの記載があることを確認してください。

この保証書は、本書に明示した期間、次の条件において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

<無償修理規定(1章)>

1. 取扱説明書、機器ラベルの注意事項などに従った正常な使用状態で故障した場合

2. 無償修理期間内でも次の場合は原則として有償修理・交換となります。

・修理または交換を必要とする不具合部品を交換せずに継続して使用した場合

・取扱説明書に基づいた取付、取扱いがなされていなかった場合

・一般の建物以外(車両、船舶、貯蔵やカスの浮遊する施設)等で使用された場合の故障や損傷

・本書の指示がない場合、取扱店名、取付年月日の記入がない場合、字句を書き替えられた場合

・表面仕上げ、色あせなどの経年変化又は使用に伴う腐蝕などにより生じる外観上の不具合

・盗難、紛失などの場合

・火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害(硫化水素ガス)、塩害、温泉地、異常電圧による故障及び損傷の場合

・使用上の不注意、過失による不具合及び、不当な修理や改造がされていた場合

・指定外の電源(電圧・周波数)で使用した場合の故障や損傷

・砂やごみ及びほこり等による不具合、故障、損傷があった場合

・建築全体の空室(強度不足・ゆがみ)など製品以外の不具合に起因する製品の不具合

・ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合

・日本国外で使用していた場合

3. 以下の場合に生じた費用及び代金は、保証の対象にはなりません。

・理由の如何を問わず、機器設置後に増加した電気料金

・機器を設置したことによって生じた使用場所や、その周辺の空色、空形、異音等の補修費用

【免責事項】

以下に挙げる例は、製造物の欠陥に該当しないものであり、製造物責任法(PL法)の免責事項となります。

- ・曇、天井への取付が不十分なことによる事故
- ・産卵を守らないなど、取扱記載の取付方法に反することによる事故
- ・スタンド設置で、人がぶつかった、強風、地震などで機器が転倒したことにより生じた事故

製品型番	HEAT-M-302S	
取扱店名(施工店)		
社名		
	連絡先電話番号	
	担当施工者	
取付日	年 月 日	

〈单相 200V〉パラソル型ヒーター (テーブル無タイプ) 【フェニックス】 梱包方法

① スタンドベース・ポールを箱にしまします。



- 箱の下にPPバンドを2本引いてください。
- スタンドベースを真ん中のくぼみに入れてください。
(コードはベースに固定したまま入れてください。)
- ポールを左図のようにくぼみに入れてください。
(ポールは3本あります。)

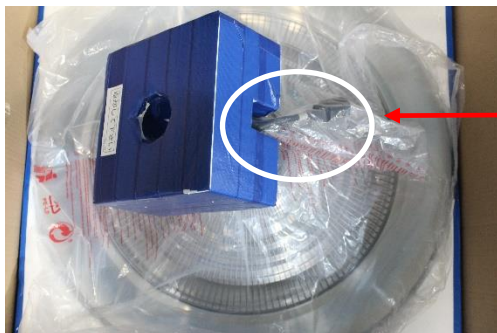


- (正方形の) 発泡スチロールをかぶせてください。
※上にヒーター部を乗せるためにくぼみがあります。

② ヒーター部 (パラソル部分) を箱にしまします。



- コードが上になるようにヒーター部 (パラソル部分) を入れてください。



- 真ん中に保護カバー (四角形) をかぶせます。
(切込みの部分からコードを出します。)

③ 保護カバーを四隅に入れます。



- 四隅に（三角形の）発泡スチロールを置いてください。
- 取扱説明書をケースに入れて左図のように箱に入れてください。



- PPバンドで2カ所とめてください。
- ※PPバンド使用方法は次ページに記載あり

④ 返却用の伝票を貼ってください。



- 出荷伝票（写真左）下のビニル封筒の中の返却用の伝票を貼って梱包は完了となります。

梱包時PPバンドの使用方法

★箱の2ヶ所を下記方法でとめてください

①



輪をつくる。

②



つくった輪をストッパーに通す。

③



④



⑤



荷物に回したもう片方の
バンドも同様に通す。

⑥



ひもを両端に引っ張り、
しっかり締める。

※手順を参考にしても分からない場合は、027-289-6080（時間外は緊急連絡先：080-5643-7181）にご連絡ください。